



5/26・27中間テストに向けてがんばろう！

① 授業を大切にしていますか？ ② 家庭学習を大切にしていますか？

春季大会も終了して**中間テスト**に向けての勉強に気合いが入っています。14日に完成させた計画表を活用している人も多いようです。受験を意識し始める2年生だから、課題の提出期限をしっかりと守れますよね。日々の生活は忙しいのですが、こんな時こそ、**1分1秒を意識した生活**を送りましょう。それが、これからの学校生活の充実につながります。そして、その積み上げが、希望の進路への道となりますね。**朝読書**や**ベル学**ができるようになりました。さらに、14日の自習の時間も、各自が自覚を持って学習に取り組むことができました。

2年生になり、大きな成長が見られます。これからも、5月の生活目標である、「**時間を大切にできる**」**2年生**でいましょう。



効率良い学習は「整理整頓」から

頭の整理ができる人は、整理整頓もできます。通学カバンや机・ロッカー・ファイルが整理できると成績も伸びます。半信半疑の人、試しに挑戦して見ましょう！

道徳の授業も本格化！ 森中の使用教科書 「あすを生きる②」 (日本文教出版)



☆教科書の特徴☆ -自分に「自信」がもてるようになる教科書-

この教科書で3年間学ぶことで、生徒一人ひとりに、自分の生き方に自信がもてるようになってほしい。そして生きる喜びと誇りをもって、これからのよりよい社会を創造してほしい。そんな願いをこめて、この教科書をつくりました。

主体的な学びを！自ら考え、学び、一人ひとりが誇りをもった生き方ができるようサポートします。

授業に躍動感を！「考え、議論する」道徳科となるよう、対話的な学びをサポートします。

社会を創造する道徳教育を！ 「いま」・「これから」の社会の課題にしっかり対応し、深い学びをサポートします。

資料：日本文教出版のHPより

今年度は森中全員の先生が道徳を担当することになりました。それぞれの先生方の得意技を活かした授業を受けているので、去年とは違う新鮮な気持ちで道徳の授業を楽しむことができます。

5/2 授業参観・学年懇談会・スクールフォーラムへのご参加ありがとうございました

☆修学旅行積立登録のお願い☆ 手続き×切5/30

修学旅行の集金が学年集金から旅行業者への移行に伴い、JTBへの積立登録をお願いします。案内資料は配布済みです。ご面倒でもよろしくお願ひします。ご不明な点があれば直接JTBへお問い合わせください。なお、1年次の積立金30,000円もJTBの積立に移動いたします。

学年懇談会内容

- ・2年担当の紹介
- ・学習 & 生活について
- ・修学旅行積立について



東大生の8割は鉛筆を正しく持てる。「鉛筆の持ち方」と「学力」の深い関係

○鉛筆を正しく持てることが学力にもたらす好影響

○鉛筆を正しく持てることには、良い学力に直結するいくつかのメリットがあります。

手が疲れない

鉛筆を正しく持つことができると、文字を書く際に疲れません。指に負担をかけることなく、鉛筆の先に力をうまく伝えることができますので、適度な筆圧で文字を素早く書くことができます。また、鉛筆の先端が自然と見えるので、姿勢も崩れません。長時間文字を書き続けても疲れないので、集中力も長続きします。

文字を正しく書くことができる

鉛筆を正しく持つと、鉛筆をスムーズに動かすことができるので、文字を正しくきれいに書くことができます。無理に力を入れなくても、「とめ」「はね」「はらい」をきちんと書けるのです。また、正しい鉛筆の持ち方で正しく文字を書くことができれば、多少速く文字を書いても文字の美しさはさほど崩れません。

成績がアップする

鉛筆を正しく持ち、文字をきれいに書けることは、良い成績につながります。テスト中などで急いで文字を書いている場合でも、文字が極端に雑になったり、文字を飛ばしてしまったりすることがないからです。数字の0を6に見えるように書いてしまう、見直しに支障がでるほど文字が乱れる、といった事態を防げるため、得点に直結するのです。

また、年齢が上がり論述式の試験を受けるようになると、文字のきれいさ自体が得点に有利に働くようです。「きれいな文字で書かれた答案は読みやすいため、良い点数を得やすい」という研究結果があるほか（フロリダ国際大学のローラ・ダイハート准教授による）、東大の教授の実際の声としても、「大量の答案やレポートを見なければならぬときには、字がきれいだと印象が良い」という意見があるのだそうです。

勉強に対するモチベーションがアップする

鉛筆を正しく持つと、きれいな文字でノートを美しく書くことができるため、達成感が得られます。洗練されたノートを書けるので勉強が楽しくなり、やる気アップにつながるのです。「ノートや答案をきれいに書けると、勉強が楽しい」という意見は、実際の東大生の声として多くみられるそう。他に、丁寧に文字を書く習慣は、問題を丁寧に解くことにもつながるとい声も。なるほど、と思わされますよね。これら東大生の意見は、中学生の勉強にも通用すると考えてよいはず。

鉛筆の正しい持ち方（今からでも遅くない！）

- ①人差し指は指腹で上から押し当てましょう。
- ②中指のつめの根元の左側で鉛筆を支えるようにしましょう。
- ③人差し指と鉛筆の間に隙間が出来ないように軸にぴったり指をつけて持ちましょう。
- ④人差し指よりも上に親指がなるように注意しつつ、なるべく力を抜いて親指は力を加えず、指腹で添える程度に鉛筆を支えましょう。
- ⑤鉛筆を持った時の手のひらは、卵をにぎったような空間をつくりましょう。

【子どもが正しく鉛筆をもつことのメリット・まとめ】

鉛筆を正しく持つと……

文字を丁寧に速く書けるし、疲れない。疲れないから、長時間勉強に集中し続けられる。きれいなノートが書けてやる気もアップ。テストでは良い点が得られ、成績にも直結！ 年齢が上がってからの高校受験、大学受験にまで好影響がもたらされる。

